

Deshabhimani 新聞掲載記事について



(和訳)

「近代的な廃棄物処理プラントが Mattannur 市に建設される」

日本の代表団が現代的な廃棄物処理プラントの建設に関して Mattannur 市を訪問した。日本の技術で現代的な廃棄物処理プラントが建設されるのはインドでは初めてのことである。プラントは開業したばかりの Kannur 国際空港の近くに建設され、Mattannur 市の美化が期待される。プラントのコストは 1500 万ルピーで、日量 1 トンの廃棄物を処理できるとのことである。一度モデル事業が実装されれば、「近隣の自治体で発生した廃棄物もここで処理できる可能性がある」と副市長は言う。廃棄物から製造された堆肥は農業事務所(Raidco)を通じて農民へ供給される。本プロジェクトは、Raidco と Clean Kerala Mission(Suchitwa Mission)の指導の元で実施される。プロジェクトが成功すれば、他の自治体へもプラントが導入されるだろう。Raidco、Clean Kerala Mission、日本代表団との間でプロジェクトの迅速な実行に向けて議論が行われた。また彼らはプラント設置候補地も視察した。